

最新

企業 博物館 事典

古田ゆかり 監修

序

『最新 企業博物館事典』刊行に寄せて

企業博物館は、過去・現在・未来が凝縮された知の宝庫です。

技術とサービスで暮らしを支え、産業を築いてきた企業のあゆみを知る。新しい製品や技術は、どんな思いから生まれどんな時代を形づくったのかを感じる。そして、未来へどうつながっていくのかを想像する。時には負の歴史も含め、企業の姿に触れながら技術史・社会史・生活史が立ち上がってきます。企業博物館は、そんな出会いの場です。

創業の物語や初期の製品、創業者の人物像。展示されるのはそのような目に見えるものだけではありません。ふだんは見ることのできない製品の構造、小さいけれど工夫を凝らした部分、開発の背景や開発者の思いなど、ものが生まれるプロセスに触れることもできます。企業それぞれの考え方や、社会が企業博物館に何を期待しているのかに基づいて、さまざまな活動が行われています。そして、その役割は時に変化し、柔軟に時代に対応していることも、企業博物館の特徴と言えるでしょう。

一般に「博物館」とは、収集・保存、調査・研究、展示、教育・普及を行う施設です。しかし、「企業博物館」に定義はありません。企業博物館は狭義の「博物館」という枠にとらわれず、企業にとっても社会にとっても幅広い活用ができる自由度の高い「場」です。

2023年博物館法の改正により、企業博物館も登録博物館となることが可能になりました。博物館として登録し、博物館の基本的な機能の充実を目指す施設が増えています。その一方、社員や関係者向けの企業理念の継承や研修施設として、また工場見学や体験・交流など一般の人びとの学習施設として、社内、社外に関わらずコミュニケーションの場として活用されている例も多く見られます。それらがシームレスに存在する場となって、企業博物館はますます多義的な空間へと変化していくのです。

小さい子供や家族連れには、技術、科学の生活とのつながりや楽しさを、若者には未来へのヒントや足がかりを、スペシャリストにはものづくりの原点やアイデアの種を、ジェネラリストには経営の歴史や社会のニーズを知る場として、そして熟練者には過去の再確認と新たな気づきをと、世代や立場

を超えて心を動かす場となっていくことでしょう。

機械や製品は、使用が終了した瞬間にその価値を失うかもしれません。しかし、時が経ちふりかえる必要が生じたとき、企業博物館でその姿に出会うことができる体験は貴重なものです。ものが語る歴史や技術者の心意気は、文書や映像で残すことができたとしても、実物の存在こそ人の心を動かす情報となるに違いありません。このように自社製品などの実物を所有、展示できるのも企業博物館だからこそです。それらはやがて、自社の宝であるだけでなく、社会や多くの人々にとっての宝となる道も拓かれていくでしょう。企業博物館は民間と公共を含んだ自由な場へとさらに成長し、多くのステークホルダーが集う「コーポレート・ナレッジ・スペース」という生きた場所として発展、活用され続けていくのです。

多くの企業博物館が、ものづくりの熱と技術を届ける心意気を伝え続け、暮らしと仕事を見つめる人々の関心を喚起し、知を刺激し、未来を築く礎となることを願っています。

*

今回、23年ぶりに企業博物館事典が刊行されることになりました。前回発行された2003年当時とは企業博物館のあり方、企業や社会が求める企業博物館の役割やコミュニケーションの内容など、さまざまな面が変化しています。この『最新 企業博物館事典』には、273館からご協力をいただいています。多彩な企業博物館の姿に触れられる価値ある一冊となったことを喜ばしく思います。

本書が今後の企業博物館を運営する方々、来館する方々の助けとなることを願ってやみません。アンケートにご協力いただいた企業博物館のみなさま、編集を担ってくださった日外アソシエーツ編集部みなさまに、心からの感謝と敬意を表します。

2025年11月

古田 ゆかり

凡 例

1. 本書の内容

本書は、全国の企業や業界団体が設立し、一般公開している博物館・資料館・記念館等についてその事業概要等を掲載した。掲載した施設は273館である。

2. 収録の対象

- 1) 全国の企業や業界団体が設立した博物館・資料館・記念館等を対象にアンケート調査を行い、寄せられた回答および資料をもとに収録した。
- 2) 企業立の博物館であっても、社業に関わりのないコレクション（美術品等）を展示する施設は対象外とした。
- 3) アンケート未回答館、休館中の館は掲載しなかった。

3. 掲載事項

- 1) 以下の事項を、原則としてアンケート回答時の情報で掲載した。アンケート実施時期は、2025年9月から11月末までの期間である。
設置企業・団体名／種別／館名／沿革・概要／展示・収蔵／事業／出版物・グッズ
所在地／TEL／FAX／URL／E-mail／交通アクセス／開館時間／入館料／予約の有無／休館日／施設（建物・面積等）／バリアフリー対応状況（車椅子、ベビーカーの貸出・スロープやエレベーター・やさしい日本語や音声ガイドの活用・多目的トイレ・授乳室、おむつ替え台等の有無）／ミュージアムショップやカフェ・レストラン等の有無／設立年月（最新リニューアル年）／登録（博物館登録状況）／管理（管理・運営部門）
館のイチオシ
- 2) 掲載事項の詳細は以下の通り。
 - (1) 館名の記載にあたっては、財団法人、社団法人、株式会社などの法人格の表示は省略した。
 - (2) 事業には、館主催・共催事業のほか、一部賛助事業なども含めた。
 - (3) 出版物は原則として館編集・発行のものを採用したが、一部、企画・編集協力、監修なども含まれている。

(4) 各館の取り組みについて、実施している場合のみ、アイコンでの表示をおこなっている。各アイコンの意味は以下の通り。

- 体験** → 体験型展示 **工場** → 工場見学
見学 → 見学ツアー等 **イベ** → 講習会・ワークショップ等イベント
定期 → 定期刊行物や定期ML

- 3) 回答がなかった事項については非掲載とした。
4) 掲載内容については一部用語・体裁などの統一をおこなったが、アンケートの回答を尊重し表記をそのままとした箇所がある。
5) 写真(外観・展示内容等)は各館から提供されたものを使用した。

4. 排 列

- 1) 全国を「北海道」「東北」「関東」「北陸甲信越」「東海」「近畿」「中国・四国」「九州・沖縄」の8ブロックに分け、さらに都道府県別に館名の五十音順で排列した。
2) その際、濁音・半濁音は清音、またヂ→シ、ヅ→スとみなし、拗音・促音は直音とみなし、長音は無視して排列した。

5. 設置企業・団体名一覧

273館を設置企業や設置団体名等の五十音順(法人格は無視)で排列し、館名と掲載ページを示した。

6. 種別索引

各館を16のジャンルに分け、館名の五十音順で排列し、掲載ページを示した。なお、種別は各館の回答をもとに分類している。

7. 参考資料

収録候補館の選定にあたり、下記を参考とした。

古田ゆかり著「企業博物館とは何か 歴史・役割・可能性」(青弓社、2023)

佐藤友美著「地域資源としての企業博物館—観光・文化への貢献の視点から考える—」(晃洋書房、2025)

アイエム [インターネットミュージアム] <https://www.museum.or.jp/>
文化庁 博物館総合サイト <https://museum.bunka.go.jp/>

ほか各種博物館ガイド、および各種博物館等紹介サイト

目 次

設置企業・団体名一覧…… (14)

北海道

男山酒造り資料館……………	3
原子力PRセンターとまりん館…	4
サッポロビール博物館…………	6
土とトラクタの博物館 土の館…	9
ニッカミュージアム……………	11
日本銀行旧小樽支店金融資料館 ……………	12
ビート資料館……………	14
Petit Musée LUPICIA DESIGN GALLERY……………	16
北海道鉄道技術館……………	18
雪印メグミルク 酪農と乳の歴 史館……………	20
ロイズカカオ&チョコレート タウン……………	22

東 北

青森県

エネルギー館 あしたをおも う森……………	25
東通原子力発電所PR施設 「トントウビレッジ」……………	27

岩手県

小岩井農場 展示資料館 ……	29
----------------	----

宮城県

三居沢電気百年館……………	31
---------------	----

秋田県

TDK歴史みらい館 ……	33
能代エナジウムパーク……………	35

山形県

酒造資料館 東光の酒蔵 ……	37
古澤酒造資料館……………	39
山形謄写印刷資料館……………	41

福島県

木の博物館……………	43
白木屋漆器店資料館……………	45
只見展示館……………	46
東北電力奥会津水力館 みお里…	48
リカちゃんキャッスル……………	50

関 東

茨城県

紙のさと和紙資料館……………	53
牛乳博物館……………	54
常陽史料館……………	56
スーパードライミュージアム ……	58
東海テラパーク・東海原子力 館別館……………	60

目次

納豆博物館……………63	OSEBA …………… 115
なっとく！ファクトリー……………65	お茶の文化創造博物館／ お〜いお茶ミュージアム… 117
日鉱記念館……………67	オリンパスミュージアム… 119
日立オリジンパーク……………69	家具の博物館…………… 121
明治なるほどファクトリー守谷…72	がすてなーに ガスの科学館 …………… 124
栃木県	GAS MUSEUM(がす資料館) …………… 126
足尾銅山記念館……………74	紙の博物館…………… 128
岩下の新生姜ミュージアム…………76	乾燥木材工芸資料館…………… 131
おもちゃのまちバンダイミュー ジアム……………78	旧新橋停車場 鉄道歴史展示室 …………… 132
Honda Collection Hall ……………80	金融ミュージアムOtemachi… 134
群馬県	X TECH MUSEUM…………… 136
「カルピス」みらいのミュージアム ……………82	KDDI MUSEUM …………… 138
製粉ミュージアム……………84	JRA競馬博物館…………… 140
埼玉県	JAL SKY MUSEUM …………… 142
グリコピア・イースト……………86	食とくらしの小さな博物館… 145
鉄道博物館……………88	セイコーミュージアム銀座… 147
中村屋 中華まんミュージアム…91	世界のカバン博物館…………… 150
羽生蒸溜所ビジターセンター…93	Daiichi Sankyoくすりミュー ジアム…………… 152
千葉県	タニタ博物館…………… 154
キッコーマンもの知りしょうゆ館 ……………95	たばこと塩の博物館…………… 156
東京都	小さな博物館 プレーキ博物館 …………… 159
アドミュージアム東京……………97	地下鉄博物館…………… 161
市谷の杜 本と活字館 ……………99	帝国データバンク 史料館… 163
出光興産ヒューマンギャラリー …………… 102	虎屋文庫…………… 165
印刷博物館…………… 104	なまえ文化資料室…………… 167
NHK放送博物館 …………… 107	ニコンミュージアム…………… 169
NTT技術史料館 …………… 109	日本銀行金融研究所貨幣博物館 …………… 172
NTTドコモ歴史展示スクエア …………… 111	ニホンドウ漢方ミュージアム …………… 174
小津史料館…………… 113	

目次

NOVARE Archives 清水建設 歴史資料館…………… 176	アム…………… 226
長谷工マンションミュージアム …………… 178	ミットヨ測定博物館…………… 228
屏風博物館…………… 180	Mulabo! (ムラーボ!) …… 231
物流博物館…………… 182	森永エンゼルミュージアム MORIUM …………… 233
Bridgestone Innovation Gallery …………… 185	横浜工場ゲストホール・日産 エンジンミュージアム… 235
紅ミュージアム…………… 187	ロマンスカーミュージアム… 238
ボタンの博物館…………… 190	
三菱UFJ信託銀行信託博物館 …………… 193	北陸甲信越
ヤマトグループ歴史館 クロネコヤマトミュージアム 195	新潟県
URまちとくらしのミュージアム …………… 197	菊水日本酒文化研究所…………… 241
郵政博物館…………… 199	史跡佐渡金山 展示資料館 … 243
容器文化ミュージアム…………… 201	だいしほくえつ金融資料室… 245
神奈川県	第四北越ミュージアム…………… 247
厚木の杜環境リサーチセンター 長谷川記念館…………… 203	富山県
いすゞプラザ…………… 205	御菓蔵ミュージアム…………… 249
カップヌードルミュージアム 横浜(正式名称:安藤百福発明 記念館 横浜)…………… 207	北日本新聞 創造の森 越中座 …………… 251
カヤバ史料館…………… 210	黒部川電気記念館…………… 254
コミュニケーション・プラザ 川崎…………… 212	富山金融歴史資料館…………… 257
Shiseido Beauty Park …… 214	YKK AP技術館 …………… 258
新横浜ラーメン博物館…………… 216	YKKセンターパーク丸屋根展 示館…………… 260
鈴廣かまぼこ博物館…………… 218	石川県
日清オイリオ あぶらミュージ アム…………… 221	アリス館志賀…………… 263
ニュースパーク(日本新聞博物館) …………… 223	金沢金融歴史資料館…………… 265
ファンケル ヒストリーミュージ	こまつの杜…………… 266
	日本自動車博物館…………… 269
	福井県
	GOSHOEN…………… 271
	敦賀原子力館…………… 273

設置企業・団体名一覧

【あ行】

(株)アイシン アイシン コムセンター (AISIN com-center) ……	337	石黒産業(株) 日本自動車博物館……………	269
愛知製鋼(株) 愛知製鋼 鍛造技術の館 ……	339	いすゞ自動車(株) いすゞプラザ……………	205
(株)アイリス ボタンの博物館……………	190	(株)伊勢半ホールディングス 紅ミュージアム……………	187
アサヒ飲料(株) 「カルピス」みらいのミュージ アム……………	82	出光興産(株) 出光興産ヒューマンギャラリー	102
旭化成(株) 旭化成延岡展示センター…………	566	(株)伊藤園 お茶の文化創造博物館／ お〜いお茶ミュージアム……	117
アサヒビール(株) アサヒビールミュージアム……	427	岩下食品(株) 岩下の新生姜ミュージアム……	76
スーパードライミュージアム……	58	(株)印傳屋 上原勇七 印傳博物館……………	278
味の素(株) 食とくらしの小さな博物館……	145	エーザイ(株) 内藤記念くすり博物館…………	304
尼崎信用金庫 尼崎信用金庫 世界の貯金箱博物 館……………	462	江崎グリコ(株) 江崎記念館……………	429
尼信会館……………	464	グリコピア・イースト……………	86
(公財)安藤スポーツ・食文化振 興財団 カップヌードルミュージアム 横 浜(正式名称:安藤百福発明記念館 横浜) ……	207	グリコピア神戸……………	475
		エース(株) 世界のカバン博物館……………	150
		(株)エターナルホスピタリティ グループ 鳥貴族記念館……………	449
		NTT(株) NTT技術史料館 ……	109

設置企業・団体名一覧

(株)NTTドコモ NTTドコモ歴史展示スクエア…	111	(株)片岡屏風店 屏風博物館……………	180
NTT西日本(株) 門司電気通信レトロ館……………	546	(株)金正陶器 こども陶器博物館 KIDS★LAND	298
大阪ガス 大阪ガス ガス科学館 ……	431	紙のさと 紙のさと和紙資料館……………	53
大阪商工会議所 大阪企業家ミュージアム…………	433	(公財)紙の博物館 紙の博物館……………	128
(株)御菓蔵 御菓蔵ミュージアム……………	249	カヤバ(株) カヤバ史料館……………	210
(株)小津商店 小津史料館……………	113	(株)河合楽器製作所 カワイピアノ歴史資料室……	319
小田急電鉄(株) ロマンスカーミュージアム……	238	川崎重工業(株) カワサキワールド……………	470
オタフクソース(株) Wood Egg お好み焼館 ……	513	関西電力(株) 黒部川電気記念館……………	254
男山(株) 男山酒造り資料館……………	3	管清工業(株) 厚木の杜環境リサーチセンター 長谷川記念館……………	203
オムロン(株) オムロン コミュニケーション ラザ……………	394	上林春松本店 宇治・上林記念館……………	393
オリンパス(株) オリンパスミュージアム……………	119	乾木工芸(株) 乾燥木材工芸資料館……………	131

【か行】

花王(株) 花王エコーラボミュージアム……	503	菊水酒造(株) 菊水日本酒文化研究所……………	241
(一財)家具の博物館 家具の博物館……………	121	菊正宗酒造(株) 菊正宗酒造記念館……………	472
かけはし(株) 八つ橋庵とししゅうやかた……	426	(株)技研製作所 RED HILL 1967 ……	537
カゴメ(株) カゴメ記念館……………	346	黄桜(株) 黄桜記念館……………	398
		(株)北日本新聞社 北日本新聞 創造の森 越中座 …	251
		キッコーマン(株) キッコーマンもの知りしょうゆ館…	95

マツダ(株) [交通・運輸]

マツダミュージアム

マツダ株式会社は1920(大正9)年、東洋コルク工業(株)として創業。工作機械の製造を経て、1931(昭和6)年に3輪トラックを発売し、自動車メーカーとしての歩みを始めた。以来「走る歓び」と環境性能の両立を追求し、長年にわたり世界中のお客様に多くのマツダ車を届けてきた。1994(平成6)年、広島アジア大会を機に工場見学施設を改装し、企業活動全体を紹介する拠点として「マツダミュージアム」を開設。2022(令和4)年に最新のブランドスタイルを取り入れ全面リニューアル。

本社敷地内にあり、マツダの歴史・技術・デザイン・環境への取り組みを体系的に紹介する企業博物館である。

見学は事前予約制で、工場ライン見学も含むツアー形式で案内している。

【展示・収蔵】

マツダミュージアムは、エントランスホールとゾーン1～ゾーン10で構成されており、創業期から最新のビジョンまでを一貫して体験できる。歴代のマツダ車両や最新技術、クレイモデル、衝突実験車のほか、未来志向のコンセプトカー展示やバイオディーゼル燃料を活用したモータースポーツ車両の展示も加わった。工場の組立ライン(ゾーン9)見学を通じて、マツダの「も



広島県

のづくり」の精神が肌で感じられる。

工場

【事業】

マツダミュージアムでは、通常の平日見学に加え、平日に来館が難しい方に向けて年数回の土曜日特別開館を実施している。その際には、特別展示や講演会などを企画し、より幅広いお客様にマツダのものづくりや企業理念に触れていただく機会を提供している。

見学 イベント

【出版物・グッズ】

オリジナルグッズをミュージアムショップにて販売

- ・所在地 〒730-8670 広島県安芸郡府中町新地3-1
- ・URL <https://www.mazda.com/ja/experience/museum/>
- ・交通 〈電車〉JR山陽本線および呉線向洋駅から徒歩5分
〈貸切バス〉マツダ宇品東正門より入門
- ・開館 AM9:00~PM5:00
- ・入館料 無料
- ・予約 見学予約やお問い合わせは、公式サイトの子約フォームにて受付
- ・休館日 土曜・日曜・GW・お盆・年末年始など
- ・施設 以下のバリアフリーに対応
車椅子、ベビーカーの貸出／スロープやエレベーター／多目的トイレ／授乳室、おむつ替え台
ミュージアムショップあり
- ・設立 1994年5月(最新リニューアル:2025年4月)
- ・管理 マツダ(株)総務部コーポレートサービスグループ

▶ 館のイチオシ

マツダの過去・現在・未来を「クルマづくりの現場」で体感できる唯一の場所。工場の生産ラインと博物館展示を一体化した見学ツアーは国内外から高い人気を誇る。走る歓びを支える技術と、マツダの挑戦の歴史をぜひ体感してほしい。

【農業】

小岩井農場 展示資料館	29
土とトラクタの博物館 土の館	9
ビート資料館	14
福寿園 学研館(CHA遊学パーク)	422
養蜂博物館	379

【金属・鉱業】

愛知製鋼 鍛造技術の館	339
足尾銅山記念館	74
こまつの杜	266
史跡・生野銀山と生野鉱物館	480
史跡佐渡金山 展示資料館	243
日鉱記念館	67
別子銅山記念館	531

【建設・土木】

厚木の杜環境リサーチセンター	
長谷川記念館	203
こまつの杜	266
大和ハウス工業 総合技術研究所	501
竹中大工道具館	488
NOVARE Archives	
清水建設歴史資料館	176
橋のミュージアム	274
長谷工マンションミュージアム	178
わかちく史料館	550

【食品】

揖保乃糸資料館 そうめんの里	466
岩下の新生姜ミュージアム	76
うすくち龍野醤油資料館	468
Wood Egg お好み焼館	513
江崎記念館	429
御菓蔵ミュージアム	249
お茶の文化創造博物館／ お〜いお茶ミュージアム	117
カクキュー八丁味噌(八丁味噌の郷)	344
カゴメ記念館	346
カップヌードルミュージアム 横浜(正式名称:安藤百福発明記念館 横浜)	207
黄桜記念館	398
キッコーマンもの知りしょうゆ館	95
牛乳博物館	54
京菓子資料館	399
グリコピア・イースト	86
グリコピア神戸	475
小岩井農場 展示資料館	29
九重みりん時代館	350
食とくらしの小さな博物館	145
鈴廣かまぼこ博物館	218
製粉ミュージアム	84
ちゃんぼんミュージアム	559
虎屋文庫	165
長崎醤油資料蔵	560
中村屋 中華まんミュージアム	91
納豆博物館	63
なっとく!ファクトリー	65

監修者略歴

古田 ゆかり (ふるた・ゆかり)

企業博物館研究者 科学技術コミュニケーター サイエンスライター
1962年神奈川県生まれ。北海道大学大学院博士後期課程修了。北海道大学科学技術コミュニケーション教育研究部門特任准教授を経て、科学技術コミュニケーション活動グループ・サイエンスカテ
ルプロジェクト主宰。執筆、講演、ワークショップ等、企画・実践
を行う。

主要著書：『企業博物館とは何か 歴史・役割・可能性』『おはよう
からおやすみまでの科学』（共著）など。

最新 企業博物館事典

2026年1月25日 第1刷発行

監 修／古田ゆかり

発 行 者／山下浩

編集・発行／日外アソシエーツ株式会社

〒140-0013 東京都品川区南大井6-16-16 鈴木ビル大森アネックス

電話 (03)3763-5241 (代表) FAX(03)3764-0845

URL <https://www.nichigai.co.jp/>

組版処理／有限会社デジタル工房

印刷・製本／株式会社平河工業社

© Nichigai Associates, Inc. 2026

不許複製・禁無断転載

<落丁乱丁本はお取り替えいたします> (中性紙北越淡クリームキンマリ使用)

ISBN978-4-8169-3084-3 Printed in Japan, 2026

本書はデジタルデータを有償販売しております。
詳細はお問い合わせください。